

那珂川町郷土史研究会

2月号から裂田溝の歴史・伝承の考察や平成の大改修について紹介してきましたが、裂田溝が、このたび見事全国の「疎水百選」に選ばれましたので、少し紹介させていただきます。

昨年8月、農林水産省が「疎水百選」を公募しました。新聞で知った郷土史会員が紹介資料を添えて応募

裂田溝 4

募した結果、第1関門を突破。第2関門ではインターネットとハガキでの投票になり、郷土史会、町役場その他町内外の方々にも呼びかけて投票を依頼しました。その結果、全国から約400万所が応募した中、「疎水百選」に選ばれることが

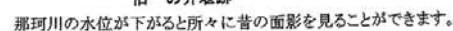
伏見神社・一の井堰周辺

できました。今年の3月1日に裂田川水利組合に「疎水百選」の認定証が交付されました。

県内では、他に「柳川掘割」・「うきは市大石用水」・「あさくら堀川用水」が選ばれています。また、裂田溝の取水口である一の井堰そば

の伏見神社前は、平成8年11月に日本「歴史の道百選」に選定された「肥前・筑前街道脊振坂越え」の起点でもあります。

同じ場所が陸運と水運の全国の百選に選ばれたことは、町民として誇らしく思いますし、全国にそ



現在の一の井堰（一の井手）
（昭和62年に築造）